

議事録

会議等の名称	第2回東御市病院等運営協議会	開催日時	令和4年11月14日 13時～14時30分
		場 所	総合福祉センター 3階 講堂
主催者(事務局)	東御市民病院	司会者	岩下事務長
出席者	<p>○委員 武藤会長、安保副会長、清水委員、佐々木委員、宮下委員、原澤委員</p> <p>○市(事務局) 花岡市長、田丸副市長、岩橋院長、新納副院長、齋藤診療所長、黒澤助産所長 岩下事務長、柳澤医療事務部長、大塚庶務係長、渡辺医事係長</p>		
欠席者	横江委員、窪田委員、高木委員、酒井委員		
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)	
会長あいさつ	武藤会長		
市長あいさつ	花岡市長		
会議事項 (1) 令和3年度決算 の状況(確定値)につ いて	原澤委員	市民病院と診療所の電子カルテシステムが統一されるということだが、ICTの導入が進むなかで、ツールを活用した民間施設とのタイムリーなやりとりのできる仕組みについて、今後検討していただきたい。	
	院長	今後の課題として検討します。通信技術を有効に活用し、タイムリーに対応できるような方法を、広く市内に広げていきたいと思います。	
	武藤会長	インシデントレポートについて、順調に作業が進んでおり、この半年で約90件の報告があったとのことだが、それをどう活用するかが問われるので、要因を分析し院内の関係者で議論したうえで再発防止対策を具体化するという手順を踏んでもらいたい。また、次回の会議にはその結果を報告いただきたい。	

会議事項 (2) 令和4年度業務の状況について	佐々木委員	透析は週に何例か。
	院長	月・水・金曜日の午前午後と火・木・土曜日の午前の3クールで回していきまして、現在、全体で50数名の患者さんがいます。
	佐々木委員	8月からドクターが着任したとのことだが、ベッド数を増やすのか。
	院長	スペースがなくベッド数を増やせないことと、火・木・土曜日の午後の枠は開いていますが、土曜日の午後の職員体制が難しいことから、受入れ数は増やしていません。今後、需要に応じて考えてまいります。 またコロナ感染の透析患者さんの対応も始めたことから、現状ではいっぱい状況です。
	武藤会長	助産所のショートステイについて、昨年比で約400%増とのこと、近隣市町村からの利用者が増えているとのことだが、ショートステイの体制や利用者の状況等を説明願いたい。
	助産所長	東信地区の市町村と利用料金に対する補助事業の契約を締結していますが、年々利用者の自己負担が軽くなり、利用しやすい状況となってきています。自己負担は、1割から3割で、市町村によって異なります。 利用者につきましては、近年、産後鬱、メンタル不調の方が多くなっていると感じていますが、産後一ヶ月くらいまでは非常に不安定な時期ですので、利用の促進を心がけていきたいと考えています。
	安保副会長	東御市の負担割合はどうか。
	助産所長	ショートステイの自己負担は2割です。東御市はそれ以外に出産者全員に相談券を配布しており、自由に利用できる仕組みがあります。
(3) 令和5年度事業方針について	宮下委員	病院の広報誌等について、上田薬剤師会へ送付し各薬局に置いてもらうことができると思うので、取り組んでもらいたい。
	安保副会長	広報誌「ひまわり」の写真の質を高めるように。
	原澤委員	令和5年度事業として、医師・看護師体制の充実を図っていただきたい。
その他	武藤会長	新任医師2名について、市報へ掲載してはどうか。
	清水委員	一週間前には会議資料を送付していただきたい。 「教育」という表現を今後「啓発」としていただきたい。
閉会	安保副会長	